

牛久市 農業委員会だより

2021年（令和3年）
第36号

発行所 牛久市農業委員会
住 所 牛久市中央3-15-1
電 話 029-873-2111(代)
再生紙を使用しています



真っ白！真っすぐ！みずみずしい！ 河童大根の出荷が始まる
～大根部会 目揃い会～

***** 主な内容 *****

新委員紹介.....	2
会長挨拶	
農家訪問.....	3
女性農業委員だより	
よつ葉会より	
お知らせ.....	4



タブレット片手に耕作放棄地調査中

牛久市農業委員と 牛久市農地利用最適化推進委員が決まりました

牛久市農業委員が任命されました

令和2年7月20日に13人の農業委員が任命されましたので、ご紹介いたします。
任期は令和5年7月19日までです。



飯田 光夫
城中町



塚崎 光子
女化町



中山 みつひ
牛久町



村松 昇平
田宮町



藤田 文男
上太田町



会長職務代理
吉田 功
桂町



会 長
山越 康義
下根町



平沢 克人
奥原町



川村 隆一
上柏田



中島 勉
女化町



板倉 宏
東大和田町



花島 常雄
下根町



坪井 隆典
小坂町

農地利用最適化推進委員に欠員が生じたため、公募した結果、以下の方に委嘱しました。
任期は同じく令和5年7月19日までです。

牛久市農地利用最適化推進委員を委嘱しました

令和2年7月20日に農地利用最適化推進委員を委嘱しましたので、ご紹介いたします。
任期は令和5年7月19日までです。



奥野地区
橋本 勝慶
久野町



奥野地区
大塚 康夫
桂町



岡田地区
橋本 龍治
岡見町



岡田地区
鈴木 正規
東獺穴町



牛久地区
中島 一郎
新地町

新年のご挨拶

牛久市農業委員会

会長 山越 康義

新年明けましておめでとうござい
ます。皆さまにおかれましては、
ご健勝にて新年を迎えられたこと
を心よりお慶び申し上げます。
日ごろより、牛久市農業委員会の
業務運営にご理解とご協力を賜
り、厚く御礼申し上げます。
さて、牛久市の農業委員会は、
令和2年7月20日に市長より農業
委員が任命され、また、農業委員
会は農地利用最適化推進委員を委
嘱しました。あわせて18名で、担
い手への農地の集約化、耕作放棄
地および遊休農地の発生防止・解
消、農業への新規参入の促進に努
めてまいりますので、今後とも皆
さま方のご指導とご協力をお願い
申し上げます。
昨年は、新型コロナウイルス感
染症の蔓延により日常生活が脅か
され、今なお続いています。東京
オリンピック・パラリンピックも
延期になり、世界的に経済状況も
不安定な中ではありますが、今こ
そ、地産地消による国内自給率の
向上に努め、農業の発展に寄与し
ていくべき時ではないかと考えま
す。
最後になりましたが、新しい年
が皆さまにとって輝かしい年とな
りますようお願い申し上げます。新年
の挨拶とさせていただきます。

農家訪問

「ダリアに囲まれて」

精密機器メーカーで品質保証に関わる仕事に長年携わっていた、元技術者の中山伸夫さん（牛久町）。お子さんたちの就職を機に、昨年12月に会社を早期退職。義母であり農業委員でもあるみついさんから農業経営を継承しました。今は小菊を中心に、ダリアとユキヤナギを栽培しています。在職中も、休日は農作業の手伝いをしてきたものの、実際に自分が経営者として農業に従事してみると、施肥のタイミングや防除方法など細かな栽培技術についてはわからないことばかり。先輩に聞いたり、インターネットで調べたり、13年前に亡くなった義父の清一さんの日誌を読んだり；勉強が欠かせない毎日です。



「新規就農とは言えど、畑も機械もすでにある状態からのスタートという恵まれた環境だったのでも、他の方に無責任に新規就農を勧めることはできない」と伸夫さんは言います。会社員時代と比べると、収入が減少したのも事実です。ただ、自分のペースで自分の考えで仕事を進めることができるので、気持ち的にはとても充実した毎日で、読書が趣味の伸夫さんの生活はまさに「晴耕雨読」。自分が栽培した小菊を初出荷した時の喜びは、今でも忘れられないようです。

「はじめで働き者、性格も穏やかで、本当に良い息子に恵まれました」と、みついさんは目を細めながら、最盛期を迎えているダリアを収穫する伸夫さんを見つめます。

ダリアの生産農家は、稲敷地域では中山家だけとのこと。将来的には、今の栽培面積50aを倍にしたいという伸夫さんの夢が実現し、牛久に小菊やダリア、ユキヤナギが咲き乱れる日も近い事でしょう。

女性農業委員だより

11月18日、つくば市において「いばらき農業委員会女性協議会現地研修会」が開催されました。(株)ふしちゃん、代表取締役伏田直弘さんから「農業経営に対する考え方」の講演がありました。

41歳の伏田さんは兵庫県非農家出身。九州大学農業経営学修士号を取得後、(株)モンテローザで農業参入および農業経営に係る実務を経験。その後、農林漁業金融公庫に転職。平成27年1月よりつくば市にて営農開始。なぜ新規就農を目指したのか：「優秀な人間と競争しない」「楽しんで人生送りたい」「金持ちになりたい」からだそうです。

午後はふしちゃんファームの視察へ。つくば市豊里にある畑1.2haに49棟のハウスが並び、栽培品目は小松菜、水菜などの有機JAS規格に基づいた葉菜類。労力は社員2名、パート16名で、販売先は、宅配、生協、スーパー、市場、直売所。

農業経営の考え方として、付加価値の高い作物をたくさん栽培するためには、相応の生産システムと資金が必要。あとは、経営者になるための準備と、経営を進める勇氣も必要。

伏田さんなら、今後も私たちの見本となる経営をしてくれると思いました。

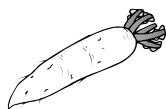


特徴として、ハウスを年間9回転、ハウスは二重張り、ウオーターカーテン、天井には暑さ対策の遮光ネットがかけられてあります。種まきから袋詰めまでほぼ機械化されており、感動しました。

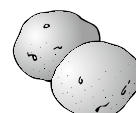
よつ葉会よりお知らせ

市役所2階口ビーにて、毎週火曜日12時から15時半まで野菜を販売しています。今年で10年目に入りました。よつ葉会メンバー4名で、各自の家で作った地元の新鮮な野菜を多くの方に食べていただきたいと、毎日野菜作りに励んでいます。





お知らせ



農業者年金に 加入しましょう

積立方式の確定拠出型年金で、生涯受給できます。掛け金は全額所得控除できるので節税にもなります。三つの要件を満たすだけで加入できます。



賃貸料情報

田10aあたり	10,000～20,000円
畑10aあたり	3,000～8,000円

農作業臨時雇用標準賃金

田植／稲刈／水田除草／畑除草／その他作業	7,000円 (実働8時間)
----------------------	----------------

農作業標準料金

項目 作業名	単位	料金	備考
深耕	10a	10,000円	
プラウ耕	10a	6,000円	
デスク耕	10a	3,500円	パワーデスク
普通ロータリー	10a	5,000円	畑
耕起	10a	5,000円	田
代かき	10a	6,000円	
畦塗り	1m当たり	35円	
育苗	1箱	700円	硬化苗
田植え	10a	6,500円	条件により料金割増
育苗～田植え	10a	18,000～20,000円	
刈取り～脱穀	10a	16,000～20,000円	倒伏などの条件により上限とする
刈取り～調整	10a	30,000～35,000円	倒伏などの条件により上限とする(袋詰めまで)
乾燥～調整	玄米60Kg当たり	1,800円	(袋詰めまで)
籾すり	玄米60Kg当たり	1,000円	(袋詰めまで)
麦刈り～調整	10a	22,000円	倒伏などの条件により上限とする(袋詰めまで)
甘藷マルチ張り	10a	10,000円	薬剤散布含む
甘藷マルチ張り	10a	5,000円	薬剤散布なし
落花生マルチ張り	10a	4,000円	
肥料と土壌改良剤の散布	10a	2,500円	資材の運搬は含まない、片方みの散布は1,500円

- ① 六十歳未満
 - ② 国民年金第一号被保険者(保険料免除者は除く)
 - ③ 年間六十日以上農業に従事
- ※加入の申込、お問い合わせは、最寄りのJAまたは農業委員へ。

許可が必要！農地の転用

農地の転用とは、農地を農業以外

「未来につなぐ『相続登記』」
農地を相続したら、相続登記と農業委員会への届出をお願いします。登記の手続きは法務局へ、農地の相続の届出は農業委員会事務局へ。

購読料/月700円(送料・税込)
発行日/毎週金曜日

「全国農業新聞」
農家の思いを伝え、農業・農村の未来をともに考える「全国農業新聞」。地域農業者の代表機関である農業委員会のネットワークが発行する週刊の農業総合専門誌です。購読の相談は農業委員へ。

退任された委員

この度の農業委員会委員の改選に伴い、次の方が退任されました。多大なる業績に対し、深く敬意を表します。

農業委員

河村 利夫 様

中山 邦夫 様

島田 守 様

農地利用最適化推進委員

塚崎 光子

お悔み

農地利用最適化推進委員の飯島貞夫様(久野町)におかれましては、令和二年九月六日にご逝去されました。故人のご冥福をお祈りし、謹んでお知らせいたします。

編集後記

令和2年7月20日、新しく農業委員、農地利用最適化推進委員が決まりました。「大切な農地」を委員一同、一丸となりお守りしていきたいと思えます。皆様方にもご協力の程よろしく願っています。温かみのある令和の時代を望んでいましたが、新型コロナウイルスの感染が拡大し、日々の生活が不安です。体調管理をしっかり心がけていきましょう。編集にご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

編集委員 中山みつひ